

一人を育て、未来を創る



残暑の厳しいなか、管内の多くの学校で2学期がスタートしました。子どもたちは元気に登校していることと思います。学校の先生方や教育委員会の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症や熱中症の対策に注意しながら、子どもたちの学校生活や学習が円滑にスタートできるようにご尽力いただいておりますことに感謝を申し上げます。

コロナ禍や豪雨災害、AIの急速な進化など、社会がVUCA（Volatility 変動性、Uncertainty 不確実性、Complexity 複雑性、Ambiguity 曖昧性）化するなか、次代を担う子どもたちには、「変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成」すること（「新しい時代の初等中等教育の在り方論点取りまとめ」より）が求められています。

中部教育事務所におきましても、「子どもたちの豊かな未来を創る」というスローガンのもと取組を進めております。「未来を創る」ということは、「人を育てる」ことに尽きるのではないかと思います。今学期も、職員一同、子どもたちや先生方の学びや成長を支援していきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。



Chubu's Topics

・・・子どもたちの家庭での学びを支援「家庭学習支援動画」第3弾作成中・・・

子どもたちが家庭での予習や復習等に使うための学習支援動画、第3弾の作成に取り組んでいます。この動画のコンセプトは3つあります。「子ども自身にとって、興味や必然性のある問いがあるもの」、「子どもに発見があり、見方・考え方が広がったり豊かになったりするもの」、「視聴で学びが閉じず、視聴後の自学につながる工夫があるもの」を目指しています。

中部教育事務所の各教科チームが創意工夫や切磋琢磨しながら、よりよい学びにつながるものを作るために奮闘しています。9月には、新たな動画もお届けできると思います。現在、インターネットにアップしている動画と併せて、是非、先生方にもご覧になっていただきたいと思っております。

・・・先生方の学びの場を支援「授業づくり講座、組織づくり講座」がスタート・・・

9月4日（金）の四万十町立東又小学校を皮切りに、先生方の学びの場、各講座（管内20校で実施）においてスタートします。小学校では、国語、算数、理科、外国語、道徳、複式（算数）、中学校では、国語、社会、数学、理科、外国語、道徳等の教科について、教材研究会や授業研究会を実施します。また、組織づくり講座では、教科会・教科主任会やチーム会の様子についても公開します。開催校や日程等については、中部教育事務所のホームページでご確認ください。なお、参加される先生方におかれましては、マスク着用や手洗い（消毒）、体温チェック、上履き持参など、新型コロナウイルス感染症対策へのご理解やご協力をよろしくお願いいたします。

・・・保幼小連携とスタートカリキュラムへの支援・・・

今般の学習指導要領において、カリキュラム・マネジメントの重要性が一層重視されています。中でも小学校入学時のスタートカリキュラムの充実は、子どもたちが落ち着いた学校生活や学習を積み上げていくためにも大切なことです。昨年度、各学校・園や市町村教育委員会のご協力を得て、見直しを図っていただきました。特に、本年度の実施に当たっては、様々な工夫や見直しも必要であったことと思います。中部教育事務所としましても、研修サポート訪問の内容に盛り込んでおりますので、是非ご活用ください。